

7月上旬の大雨警戒、首都直下地震被害見直し。わが町、わが身はどうなる？

「数十年に1度の大雨」と呼ばれる豪雨がこの数年、7月上旬に起きている。大雨特別警報が出された平成29年の九州北部豪雨、平成30年の西日本豪雨、そして令和2年、球磨川が氾濫した熊本豪雨などは7月上旬に発生している。梅雨前線の停滞でこの時期は上空の大気が不安定になり、短時間で集中的に豪雨をもたらす線状降水帯が発生し、浸水や土砂災害が発生する。この線状降水帯の予想は難しい。「調布では多摩川の氾濫が心配。避難指示が出された場合は約4万人が対象になります」と、総合防災安全課の中川昇課長は話す。令和元年の台風19号では多摩川が氾濫ぎりぎりになり、初めて避難指示が発令。この時は約6000人が避難し、床上床下浸水被害は177世帯に達した。市の風水害時の避難所は小・中学校など18か所。事前に確認しておきましょう。

それでは、今年7月に大雨になった時にどうすればいいか？「全戸配布されている洪水ハザードマップを見て自宅のリスク確認が1番、2番目には大雨の正確な情報キャッチ。若い世代はSNS、40代はネット、高齢者はテレビでの情報キャッチが多いようです」(同・中川課長)。洪水ハザードマップには多摩川浸水想定区域が青色で示され、浸水ランクも記載されている。筆者が住む染地1丁目の郷土博物館分室の下は濃いブルーの表示だ。この表示は5㍍以上の浸水予想で、2階まで浸水し避難指示が出たら、家に留まらずに緊急避難すべしということだ。また浸水想定地域では電柱に浸水深さが波型で表示されている。例えば布田小学校前の電柱には子供でも見える高さで「浸水深 4 ㍍」とはっきりと表示。日頃から見ておくと、イザという時に役立つ。またNHKが作成したWeb上のNHK全国ハザードマップでは全国の各市町村ごとに浸水や土砂崩れの危険性をピンポイントで見ることができる。

東京都は首都直下地震について被害想定を10年ぶりに見直した。多摩東部直下地震では調布の被害は死者55人、負傷者991人、重傷者143人。避難者3万4277人、帰宅困難者2万2648人。「まず命を第一に考え、非常食の備蓄など災害シナリオを日常から想像して、どう動けばいいのかは日頃から考えておいて下さい」中川課長はアドバイスしている。(大泉 清)

調布駅前広場で地場産の野菜や花の「マルシェ ドゥ 調布」を初開催。

6月18日(土)と19日(日)の2日間に渡って調布駅前広場で、農政課主催の「マルシェ ドゥ 調布」が開催された。JAマインズと連携して地元野菜の直売店があり、玉ねぎやジャガイモが飛ぶように売れていた。姉妹都市木島平の出店やフードカフェやジャズバンドの生演奏もあり、お祭りらしい賑わいを見せていた。ウクライナ支援のブースもあり注目を集めていた。 ※マルシェ(marché)フランス語で「市場、市」を指す。

【FC東京応援記】

FC東京の今シーズンは九州チームに鬼門があるようで、天皇杯ではJ2長崎相手に延長戦の末に敗退。リーグ戦では福岡とのアウェイが1-5。鳥栖とは0-5と共に大敗(ホームでも0-1)。この2チームだけで得失点差が-10。他とは負けても接戦なのだが、福岡と鳥栖相手にはボールを保持する姿が出ず、守勢に回ってしまう。鳥栖とのゲーム後、アルベル監督も「インテンシティーが期待どおりでない」と厳しく評価していた。猛暑の夏が始まったが、体と頭をもう一度整えて、ホーム鹿島戦で見せた魂が震えるような姿勢を見せてほしい。(日比生)

ちょビット

調布社協 インフォメーション

No.11



令和4年度も調布市社会福祉協議会ちょビット協力を募集しています。協力金は、「誰もがいつまでも住み続けたいと思うまちを、みんなで少しずつ協力し合ってつくる」という思いが込められています。孤立を防ぎ、住民同士のつながりをつくる「ひだまりサロン」など、地域で取り組む福祉活動の財源にもなります。受付は窓口のほか、オンラインでも受け付けています。詳細はHPへ



2022年7月 番組表



<調布市民放送局の番組を見ることができます>

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

(放送時間変更のお知らせ)7/10~7/31 17:25⇒18:25

テレビ番組

月	火	水	木	金	土	日
8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25

1日 15日	<p>①『わたしのワンピース』絵本作家 西巻茅子(にしまき かやこ)の世界4月から約2カ月にわたって西巻さんの展覧会が、5月21日には講演会が開催。多くの方が西巻さんの絵本の世界に足を運びました。</p> <p>②「第35回調布市児童青少年フェスティバル」&「第33回調布親子まつり」(同日開催)</p> <p>会場には様々な遊びのコーナーが設けられ、大人も子どもも一緒になって昔ながらの遊びにチャレンジ。陽が傾くまで、多くの家族連れでにぎわっていました。</p> <p>③リトルギャラリー ウッドクラフト・パーティー～山中俊男～</p> <p>レーザー加工機を使い 美しく繊細なラインで切り抜かれたウッドクラフトの作品をご覧ください。</p>	
16日 31日	<p>①Marché de CHOFU</p> <p>梅雨空の6月18, 19日アコーディオンの生演奏が流れる駅前広場はショッピングや食事を楽しむ家族連れで夜遅くまでにぎわっていました。</p> <p>②第16回ディアーズファンフェスタ2022</p> <p>ファン感謝祭が3年ぶりで開催され大勢の親子連れが次々に入場。子ども達は様々なコーナーで家族や、現役のアメフト選手と一緒に、思い切り楽しい休日をお過ごししました。</p>	

ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分~22時00分)

調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

月	放送日	内容	ご紹介
7月	4日(再放送)	宮本苑生の詩の世界	『佐相憲一詩集』から抜粋してお届けします。 朗読: 峯田里香子
	11日(再放送)	『佐相憲一詩集』詩の朗読	
	18日(放送)	朗読「郷土の歴史と伝承」	第8回は、「手織り木綿の時代」と「家や村の祭り」と休日」 朗読: あきのめぐみ
	25日(再放送)	調布市郷土博物館 関口宣明著	

HP

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP)

(すべての番組2015年~現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)

(すべての番組2004年4月~2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年~)



【公式HP】



【アーカイブサイト】



【フェイスブック支局】



調布警察署の警察官をかたる うその電話が多発。詐欺の手口だ

調布警察署管内の5月末までの特殊詐欺発生は35件。6月になっても急激に増えている。警察官をかたるうその電話が多い、調布警察署(電話042-488-0110)は「犯人グループを捕まえたら、あなたの名前が出てきた。そしてキャッシュカードの話をする。この電話は特殊詐欺の手口」と注意を呼び掛け。

川での「おぼれ」に注意 浅く見えても危険な“深み”がある

多摩川の日野橋近くで子供がおぼれて死亡する事故が起きた。本格的な夏を迎えて川での水難事故に注意。調布消防署(電話042-486-0119)では、川遊びの注意点として「①上流で雨が降り、急に増水することがある②浅く見えても、急に深くなる所がある③滑りにくいシューズを履く」などと注意喚起。



<ご意見・ご感想をお待ちしています> 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター-気付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14